

近代美術館入門講座(第4回)

あんせい
内間安理・俊子
色を織り、記憶を紡ぐ



内間安理 《Forest Byobu (Autumn-Stone)》1979年 多色木版、紙 個人蔵

—東京からニューヨーク、木版とコラージュによる50年—
アメリカに生まれた内間安理は、1940年に画家を志し、戦後、
恩地孝四郎や棟方志功に感銘を受け、木版画を始めました。
1970年代後半、浮世絵にもとづく独自の「色面織り」の技法を
確立し〈Forest Byobu(森の屏風)〉シリーズにより評価を高めました。
妻で前衛美術家の俊子による幻想的な作品をまとめて展示するのは
本展が初めてとなります。二人の豊かな創作世界を振り返ります。

3月18日(水) 10:00~11:15

講師：西澤 晴美 さん 会場：逗子市役所
(神奈川県立近代美術館 葉山) (5階 会議室)

■申し込み：3月2日(月)以降、①氏名②住所③電話番号を
電話・ファクス・Eメール、で、社会教育課へ(又は社会教育課窓口)

※ファクス、Eメールでのお申込みは、3日以内に返信がない場合、お問い合わせください。

※手話通訳・要約筆記をご希望の方は、3月6日(金)までに申し込んでください。

【定員】20人程度 【費用】無料 【持ち物】筆記用具

告知ホームページはこちらの二次元コードから→

お申込み・お問合せ先：逗子市教育委員会 社会教育課

TEL 046-873-1111 FAX 046-872-3115 メール syakaikyoku@city.zushi.lg.jp

